

愛媛工場・大江工場のレスポンシブル・ケア活動
環境・安全レポート2024



かがくの夢、暮らしの中に。
The Dream of Chemistry In Your Life.

経営理念

住友化学は、

1. 技術を基盤とした新しい価値の創造に常に挑戦します。
2. 事業活動を通じて人類社会の発展に貢献します。
3. 活力あふれ社会から信頼される企業風土を醸成します。

コーポレートスローガン・ステートメント

私たち住友化学は、17世紀から続く住友の事業精神を引き継ぎ、1913年、銅の製錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農作物増産をともにはかることから誕生しました。

創業から1世紀。私たちは、自社の利益のみを問わず事業を通じて広く社会に貢献していくという凜とした理念のもと、安全・環境・健康・品質に細心の注意を払いながら、時代とともに多様な事業を展開し、絶えざる技術革新で人々の豊かな暮らしを支えてきました。

これからも、様々な発想、価値観や技術を融合させて化学の枠にとどまらない新たな価値を生み出すことで、身のまわりの快適な衣食住の実現から、地球規模の食糧問題、環境問題、資源・エネルギー問題の解決まで、積極果敢にチャレンジし続けます。

そのために社員一人ひとりが、高い使命感と情熱を持って、切磋琢磨し、日々新しい可能性を追求しながら、課題を突破していきます。

世界中に信頼と感動の輪を

住友化学グループとSDGs

2015年9月に開催された国連総会において、全国連加盟国（193国）は、より良き未来を実現するために今後15年かけて極度の貧困、不平等・不正義をなくし、私たちの地球を守るための計画「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択しました。この計画を実現するための目標が「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals:SDGs）」であり、今後世界が目標とすべき17のゴールを示し、事業活動を通じて持続可能な社会の構築を前進させるよう世界の企業に呼びかけています。



弊社では、グループ全体でSDGsについての理解を深め、事業活動を通じてSDGs達成に向けて取り組むことで、社会の持続可能な発展に貢献して参ります。

住友化学の始まり

新居浜 別子銅山で、銅の製錬の際に生じる有害な排ガスから有益な肥料を製造し、煙害問題の解決に取り組み、環境問題の克服と農産物の増産をともにはかることを目的に、1913年、肥料製造所を設置し、1915年、営業を開始しました。

ようこそ 愛媛工場・大江工場へ！



目次

愛媛工場紹介	1
大江工場紹介	3
「レスポンシブル・ケア」の活動	5
エコ・ファーストの約束	6
環境保全のとりくみ	7
資源循環のとりくみ	8
安全衛生のとりくみ	9
保安防災のとりくみ	11
品質保証のとりくみ	13
化学品安全のとりくみ	14
地域社会とのコミュニケーション	15
資料・データ編	17



これからも

これからも新しい価値を生み出し、提供しつづけることによって、企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしづくりや、私たちの社会や地球環境が抱える問題を解決し、地球社会の持続可能な発展に貢献していきます。



SDGs 2016-2030 in 愛媛

住友化学の製品・技術で
SDGsの達成に貢献しよう



愛媛事業所の取り組み

地域社会との共存共栄の精神のもと、従業員一人ひとりが、持続可能な社会の実現に、業務を通して貢献していることに誇りを持ち、より一層チャレンジする職場づくりを推進しましょう。

愛媛事業所では、業務に関連するアイコンを保護帽に表示し、参加を宣言しています。

皆様には平素より私ども愛媛工場の事業活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私たちは、「安全・安定操業を維持するとともに、社会の発展に幅広く貢献し、環境や安全に配慮した技術や製品を開発し、提供する」ことを事業の使命と位置づけています。また住友化学ではすべての部署において「安全をすべてに優先させる」ことを基本としています。しかしながら、愛媛地区では昨年度におきまして、保安事故、労働災害の撲滅には至っておりません。現在、私たちは災害ゼロを目指し「安全文化の再構築」という掛け声のもと本質的な安全対策に取り組んでいるところです。

また当社はサステナビリティ推進にも精力的に取り組んでいます。資源循環というテーマの中で、愛媛工場ではアクリル樹脂リサイクル技術とCO₂から高効率にメタノールを製造する技術の実証実験を開始しています。そのほか2024年8月にスミカ・サステナブル・ソリューションに新たに2製品が認定されました。技術検証や新たな製品の販売を通じてカーボンニュートラル実現に向けて取り組んでいます。

住友化学は、別子銅山の銅製錬時に発生する硫黄含有ガスを化学肥料として回収し、煙害から地域を守るため、新居浜で操業を開始いたしました。当社のレスポンシブル・ケア精神はこの時に始まり、住友の事業精神の一つである「自利利他 公私一如」のもと、私たちはそのDNAを引継ぎ、事業を営み育ててまいりました。

これらのレスポンシブル・ケア活動は、パートナーであるグループ会社、委託業務先、協力会社など一体となって進めています。

ここに最近の愛媛工場のレスポンシブル・ケア活動の取り組みや実績を取りまとめましたので、是非ともご一読いただきますようお願いいたします。

これからも私たちは、業務を通して維持可能な社会づくりに貢献することを目標とし、着実に歩み続けてまいります。今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月 住友化学株式会社
常務執行役員 愛媛工場長 村田 弘一

〔アグロ&ライフソリューション部門〕

農薬や肥料、飼料添加物のほか、殺虫剤中間体などを扱い、農作物の安定的な供給、世界の人口増加に対応するための食糧増産、感染症の蔓延防止、衛生的で健康な生活の実現などに貢献します。

● 飼料添加物

養鶏に用いられるメチオニンを製造しています。メチオニンは必須アミノ酸の一種であり、成長を促進する働きがあります。



● 防疫薬・農薬

家庭用殺虫剤や殺菌剤などを防疫薬といいます。ご家庭で使用されている各種の商品の元となる製品を製造しています。



〔ICT & モビリティソリューション部門〕

AIに代表される技術革新の加速に伴い、変革期を迎えている社会において、新たな価値創出に貢献します。

● スーパーエンジニアリングプラスチック

高い性能を持つ特殊なプラスチックです。飛行機やパソコンなどの部品として使われています。



● 高純度アルミナ

高純度アルミナは、耐熱性、絶縁性、耐摩耗性、耐食性といった優れた物理的、化学的特性とを有することから、各種用途に幅広く使用されています。



● 高純度硫酸

世界最高水準の品質を有しており、半導体製造工程で有機物や金属の除去洗浄に使われています。



〔アドバンストメディカルソリューション部門〕

核酸や低分子医薬領域における先端医療 CDMO（医薬品開発製造受託機関）事業を展開するとともに、放射性医薬品の製造・販売や、再生・細胞医薬の研究開発などに取り組みます。愛媛工場においても低分子医薬中間体を製造しております。

〔エッセンシャル&グリーンマテリアルズ部門〕

メタクリル樹脂などの合成樹脂や、各種工業薬品、無機材料などを扱います。資源循環を実現するリサイクルプラスチックをはじめ、環境負荷の低減に貢献する製品の開発・供給と、技術ライセンスによるソリューション提供にも取り組みます。

● メタクリル樹脂

合成樹脂の中でも抜群の透明性と耐候性、美しい光沢を持っています。照明、看板、液晶ディスプレイなどに、幅広く使用されています。



メタクリル樹脂を用いて作られた大型水槽

● アクリロニトリル

プロピレン、アンモニアを原料とする代表的なバルケミカル製品です。インナー、セーター、毛布などの用途に使用されるアクリル繊維の原料や、ABSなどの樹脂の原料として使用されています。



いろんなところで
住友化学の製品は
役立っているんですよ。



愛媛工場の紹介

従業員数 1,296名(2024年4月1日現在)

敷地面積 3,172,000m²



変革と挑戦。ネクストステージへ進化する大江工場

1. 安全・安定操業を維持・継続するとともに、コンプライアンスを推進し、地域と共存、社会から信頼される工場
2. 製造・技術・品質・物流の各部門が一致協力し、優れた競争力でカスタマーから選ばれる製品を供給できる工場
3. 新しいことに積極的にチャレンジし、業務スパンの拡大・専門性の向上に向けて一人ひとりが成長できる工場

地域の皆様には、日頃より大江工場の事業活動に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

大江工場では、住化アッセンブリーテクノ株式会社と一体となり、スマートフォンやタブレット端末に搭載されるディスプレイ用偏光フィルムと電気自動車用の電池に使われるセパレータフィルムを生産しています。加えて、生産性向上、製品品質向上に資する技術開発や最終製品の性能を支える研究開発にも取り組んでいます。私たちは、開発・生産・供給を通じ、新しい価値を創造し社会の発展に広く貢献することを目指しており、この目指す姿を実現するために「安全を全てに優先させる」ことを基本方針とし、「無事故・無災害」、「地域・社会との共存共栄」、「顧客重視」の理念の下、安全衛生、環境保全、保安防災といったレスポンシブル・ケア活動を展開しています。

また、端材の再生利用による廃棄物の削減（リサイクル）、副資材・梱包材の繰り返し利用による資源の有効活用（リユース）など環境負荷の低減に努めるとともに、様々な省エネ活動の実践など、事業活動と同時に社会が直面する課題の解決を図り、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを力強く推進しています。

こうした活動を私たち従業員一人ひとりが高い使命感と情熱をもち、お互いに協力しながら着実に実行することで、企業としての社会的責任を果たし、社会の皆さま方から一層の信頼をいただくよう努めています。

大江工場が加工組立型の工場として発足して15年が経過し、この間に事業を取り巻く環境は大きく変化してきました。私たちは、これら事業環境の変化に柔軟に対応するとともに、社会からの要請の変化にも応えてまいりました。これから起こるであろう様々な変化にも従業員一丸となって応えてまいります。

地域の皆さまには大江工場を更に知っていただき、よりよいコミュニケーションの下、事業活動を通じて地域社会の発展に寄与してまいりたいと思います。

今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月 住友化学株式会社
大江工場長 紺藤 哲志

【ICT&モビリティソリューション部門】

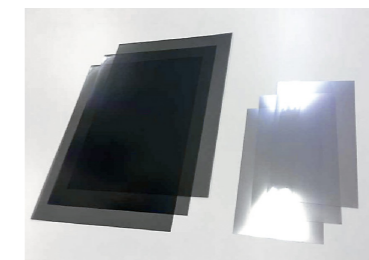
光学機能性フィルム (偏光フィルム)



光学フィルム工場



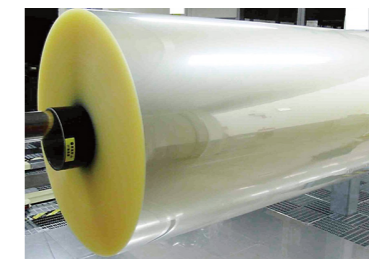
研究所



● 偏光板



● テレビ



● フィルム原料



● スマートフォン

偏光フィルムは、フラットパネルディスプレイ（有機EL、液晶）には不可欠の部材であり、テレビ・スマートフォン・タブレット端末・モニター・カーナビ等に広く使われています。

【ICT&モビリティソリューション部門】

リチウムイオン 二次電池用セパレータ



耐熱セパレータ工場



● 二次電池用セパレータ



● 高度品質解析装置

携帯電話、ノートパソコンや自動車などに使用されているリチウムイオン二次電池の部材です。当社の製品は非常に熱に強く、安全性の高い製品として評価を得ています。

私たちの製品は、フラットテレビ・スマートフォン・タブレット端末のフラットパネルディスプレイやリチウムイオン電池にも使われているんだよ。



大江工場の紹介

所在地 愛媛県新居浜市大江町1番1号
従業員数 366名（2024年4月1日現在）
敷地面積 474,000m²

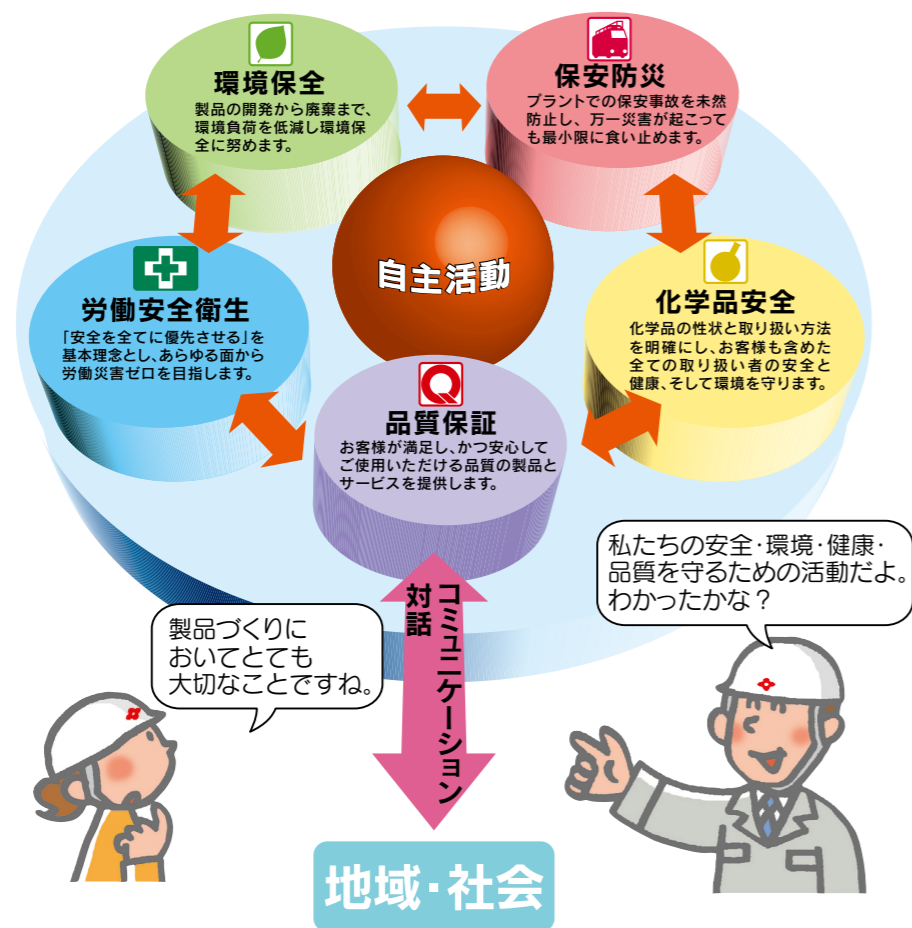
住化アッセンブリーテクノ株式会社の紹介

社長 高橋 一司
所在地 愛媛県新居浜市大江町1番1号
従業員数 688名（2024年4月1日現在）

レスポンシブル・ケアとは

化学製品を製造し取り扱う会社が、そこで働く人たちの安全や、地域に住む皆さまの健康や環境を守るために製品の開発・製造・物流・使用・廃棄に至る全ライフサイクルにわたって「安全・環境・健康・品質」を確保し対話を通じて社会から信頼を深めていく、企業による自主活動を推進しています。この活動を「レスポンシブル・ケア活動」といいます。

レスポンシブル・ケアは大きく「環境保全」「労働安全衛生」「保安防災」「品質保証」「化学品安全」の5分野に分類されます。分野ごとに目標を設定してレスポンシブル・ケア活動に取り組んでいます。



当社は2008年11月より環境省の「エコ・ファースト制度」に参画しています。化学企業のリーディングカンパニーとして法令遵守の徹底はもとより、レスポンシブル・ケア活動の一層の充実に努めながら、環境大臣と約束した「エコ・ファーストの約束」の達成を目指しています。

※2021年11月に内容を更新し、2021年度からはこの更新後の内容で取り組んでいます。



このマークは、エコ・ファースト企業にのみ使用が許可されています。



エコ・ファーストの取り組みをとおして当社は、法令順守の徹底はもとより、製品の全ライフサイクルにわたって「安全・環境・健康・品質」の確保し、対話を通じて社会からの信頼を深めていく、事業者の自主的活動（レスポンシブル・ケア活動）を一層推進するとともに、持続可能な地球社会の実現に貢献するため、以下の取り組みを進めてまいります。

- 1 **カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進します。**
- 2 **化学の強みを発揮できる技術や製品、サービスの提供など事業を通じて、プラスチック資源循環の実現とプラスチック廃棄物の問題解決に取り組みます。**
- 3 **化学物質管理とリスクコミュニケーションを適切かつ積極的に継続します。**

当社は、上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果について定期的に公表するとともに、環境省へ報告します。

レスポンシブル・ケア活動は、1985年にカナダで発足しました。2015年5月現在、世界45の国と地域で展開されています。日本では1995年に社団法人日本化学工業協会のなかの化学物質を製造・取り扱う企業を中心となり、日本レスポンシブル・ケア協議会を設立いたしました。

今現在では、日本化学工業協会が中心となって化学物質関連企業が参加しており、会員数は109社（2016年4月末現在）を数えています。各企業が独自に行っていた環境・安全活動を同協会を通して一体的に取り組み、社会の理解を深めていくとするものです。

ロゴマークは、化学物質を慎重に取り扱うことを意味して、手のひらで包み込んでいる様子を表しています。



レスポンシブル・ケア
Responsible Care

地域や社会の環境を守り、生物多様性保全に資するために、環境方針に従い、大切なルールをつくり、さまざまな取り組みを行っています。

愛媛工場 環境方針

1. 環境に関係する法令及び、その他同意する要求事項を順守するとともに、新たな環境規制動向を的確に把握・対応することで、環境への汚染を予防します。
2. カーボンニュートラルの実現に向け、工場から排出される温室効果ガスの削減や炭素資源循環の技術開発を推進します。さらに、生物多様性の保全に貢献することで、人と自然が共生する世界の実現を目指します。
3. 環境目標を設定・実行し、内部環境監査にて点検・見直すことにより、環境パフォーマンスの継続的な改善を図ります。
4. 環境教育・社内広報活動を充実し、関係会社及び協会社を含めた構内で働く人全てが環境方針をよく理解し、環境に関する意識を向上させます。
5. 当工場は、「安全をすべてに優先させる」、「お客さま重視」、「地域社会との共存共栄」の基本理念に則り、地域社会の一員として、関係諸官庁及び地域住民とのコミュニケーションを密にし、持続可能な社会の実現を目指します。

この環境方針は、内外に公開します。

2023年4月1日
住友化学株式会社
愛媛工場長
村田 弘一

新居浜地区の工場に隣接する御代島では、クスノキや桜、山紅葉、竹林など植生が豊かで、希少種のミサゴ^{注1)}の生息が確認される等、生物多様性保全への貢献が認められ、2023年10月に「自然共生サイト」の認定を受けました。また2024年8月にはOECM^{注2)}として国際データベースに登録されています。

注1) タカ目ミサゴ科の猛禽類。環境省レッドリスト掲載種
注2) 国立公園などの保護地区ではない地域のうち、民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている地域



住友化学愛媛工場 御代島



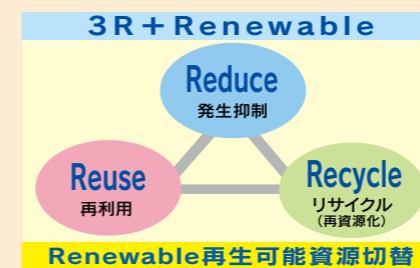
限りある資源の持続可能な利用のために、今ある資源を循環させることが求められています。私たちのケミカルリサイクルの取り組み事例を紹介します。

わたしたちのリサイクル

3R+Renewableで廃棄物を減らそう!

3R+Renewable (3R:Reduce、Reuse、Recycle)を基本原則として、大江工場でも環境に優しい取り組みを進めており、プラスチック廃棄物の再利用や固形燃料化等により、2023年度のリサイクル率(大江工場)は約95%でした。

偏光フィルム製造プロセスから発生する使用済廃部材及び廃液を、委託先にて再原料化・再購入することで、資源循環に努めています。



愛媛工場・大江工場では、環境マネジメントシステム「ISO14001」2015年度版の認証を受けています。この取り組みにより、PDCAを廻すことで、法令順守はもちろんのこと、環境について、継続的改善を行い、環境保全活動を推進しています。

- P: (計画)
- D: (実施及び運用)
- C: (確認及び点検)
- A: (マネジメントレビュー)



新居浜市とMICAN(みかん)プロジェクト

このプロジェクトでは、新型コロナウイルス感染症対策として使用されていたアクリル製飛沫防止板を回収しケミカルリサイクルすることで、事業者や市民、自治体が協力して地域内での資源循環を行いました。また、リサイクル原料でキーホルダーを作成し、市内小学生に贈呈しました。



スタージュエリーとコラボレーション

株式会社スタージュエリーとのコラボレーションにより、リサイクル100%のアクリル素材がジュエリーへ使用されることになりました。今後も循環型社会の実現に向けた取り組みを強化し、環境負荷低減に貢献してまいります。



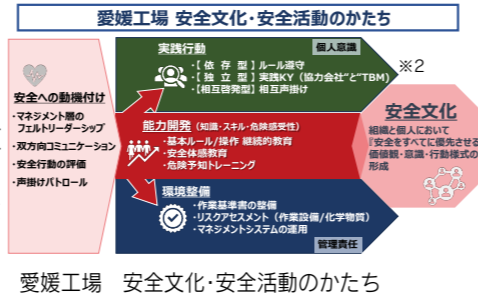
写真提供: 株式会社スタージュエリー

職場で働く人たちの安全確保と健康確保を行うことは、事業を進める上で大変重要なことです。そのため、愛媛工場では「安全をすべてに優先させる」という基本的な考え方のもとに、実践的かつ高度な安全衛生活動を行っています。

【安全文化の深化】

愛媛工場では、安全活動に対する一人ひとりの高い意欲を引き出すために、しっかりと動機付けを行うことを重視しています。また、日々の安全を確保し、「安全を全てに優先させる」という価値観・意識・行動様式を愛媛工場の安全文化として定着・深化させるために、能力開発(安全体感教育など)、環境整備(リスクアセスメントなど)、実践行動(実践KY^{※1}など)といった安全活動に取り組んでいます。

※1 KY: 危険予知 ※2 TBM: Tool Box Meeting



【安全大会】

「ゼロ災は絶対達成できる」との強い信念を持ち、気持ちのこもった安全衛生活動に取り組んでいくことを、全員で意思統一するため、毎年7月初めに安全大会を開催しています。今年度は5年ぶりに外部会場での対面開催を実施しました。工場長訓話と安全活動報告の後、4R-KYT コンテストを実施し、最後に安全に対する決意表明を行いました。



【安全体感教育】

作業における安全確保や安全意識の高揚のため、手指挟まれ、身体挟まれ、墜落・転落、被液等の災害の疑似体験などを中心に、繰返しの安全教育を行っています。本年度は新たに安全の基盤となるコミュニケーション演習やVR^{※3}による重機接触を加え、6順目の安全教育を実施しています。 ※3 VR: バーチャルリアリティ・仮想現実



【安全タイム】

個人の安全意識を高め、また、職場のコミュニケーション力を強化するため、毎日15分、全部署で安全について話し合う時間を設けています。

大江工場・住化アッセンブリーテクノ株式会社 (SAT) では「安全をすべてに優先させる」という基本理念の下、全員で安全・安定操業、環境保全及び健康確保に取り組んでいます。

【危険予知トレーニング(KYT)活動】

大江工場では危険予知トレーニング(KYT)活動に取り組んでいます。KYTでは、イラストを見て、「どんな危険が潜んでいるか?」を不安な状態+不安な行動+事故の型で、わかりやすく表現すること、および有効な対策を立案して全員で共有すること、が求められます。また、指差呼称を定着させることによるヒューマンエラーの防止や健康確認KYによりメンバーの健康状態の把握、親睦といった効果も期待できます。KYTを通じて、1人ひとりが危険に対する感受性を高め、実際の現場に活かして、無事故・無災害を目指しています。昨年はコロナ禍後、4年ぶりに集合形式でKYTの演練大会を行うことができました。今後もKYT活動や演練大会を継続して、工場全体の安全意識を養い、危険予知能力向上を図ります。

それでは 24時間ゼロ災害で「ご安全に!」



【デジタル教材を活用した各種教育】

大江工場では安全衛生の取り組み方針とする「だれひとりとして、取り残すことのない活動」を目指し、入構者全員(約1800人)を対象にしたデジタル教材を用いた教育を行っています。教育内容は「安全衛生」「環境保全」「交通安全」「各種法令」など多岐に渡っており、毎月異なるテーマで教育+確認テストを実施しています。デジタル教材の利点である「受講者が自分の空き時間に受講できる」ことや、「一人ひとりが理解できるまで理解度に合わせて進められる」点を活かして、経験の浅い社員でも理解できる内容にするよう心掛けております。回答結果をもとに全員にわかりやすいデータを提示しながら、レスポンス・ケア全般について、一人も取り残すことが無いよう、全員の理解と実践に取り組んでいます。

15 住友化学グループでは安全活動を特定づける基本的な行動理念として3つの「グラウンドルール」を制定しています。以下の説明をご確認ください。

以下の選択肢の中から正しいもの一つを選んでください。

グラウンドルールの再徹底

①作業前に一呼吸置く
②不安全行動に対して相互注意する
③機器可動部には手を出さない

今回は「①作業前に一呼吸置く」について説明します

一呼吸とは?
・焦る気持ちを抑えて、一旦立ち止まってひと呼吸を置くこと。

作業前一呼吸の意義
・衝動的な動作が抑制される。
・作業の危険の存在に気づきやすくなる。
・思いつきで当面の目につく利益を優先させる不安全行動が抑えられる。

一呼吸を身につけるためのコツ
・最良の仕事 = 最速の仕事 ではないことを認識する。
・急い結果として起きる災害や家族の悲しみについて考える。
・プロとして、確かな仕事にプライドを持つ。

Q5. ラベルでアクション (化学物質管理の促進)

厚生労働省では化学物質管理の促進のため「ラベルでアクション」運動を実施中です。

化学物質が来る

ラベルを見る

事業者や労働者 ラベルを見て 危険有害性に気づく

アクション!!

事業者は SDSを確認 SDSがなければ供給元に交付を求める

労働者は 給表示で 危険有害性を確認

危険有害性に応じた リスクアセスメントを行う

リスクアセスメントの結果をみて対策を行う

事業者、労働者それぞれでアクションしましょう!!

Q: 「ラベルでアクション」について、正しいものを選んでください

弊社では、プラントの安全性と設備の健全性を確保し、プラントの事故を未然に防止するために、リスクアセスメント評価を徹底し、リスク低減のため、安全対策の継続的強化や自主保安管理体制の充実を図っています。

工場では、多くの危険物や可燃性物質等を取り扱っているため、万一の事故に備えて自衛消防組織、近隣各社で構成する共同防災組織による訓練を行うなど、保安防災体制の充実を図っています。

【菊本地区共同防災訓練 兼 工場レベル訓練】2024年7月24日開催

毎年、新居浜市消防本部と合同で共同防災訓練兼工場レベル訓練を実施しています。

今年度の訓練シナリオは、菊本地区の高圧ガスドラムから可燃性ガスが漏洩して着火爆発の危険性があるため、発災場所周辺で働いているみなさんに安全な場所までの緊急避難訓練を実施し、現地の可燃性ガス濃度がゼロになったことを確認後消火活動を開始しました。当日31℃を超えるかなり暑い気温でしたが、訓練参加者（工場長を本部長とする事故対策本部要員および住化自衛消防隊ならびに共同防災隊）は、各人の持ち場において、刻一刻と変化する状況に対応しながら、訓練を実施しました。



避難状況



被災者救助



高所作業車による放水



ターレットによる消火



警備防災部から各所への連絡



現地連絡所

【新居浜地区 設備】

約51年稼働してきたシクロヘキサノンプラントですが、2024年3月末を持ちまして長い歴史の幕を閉じました。現在は足場を設置し、クレーン等を使用し安全にプラントの無害化を行っているところです。



【新居浜地区 消火水用ブースターポンプ更新】

新居浜地区では、消火配管にて各部署へ消火用水を供給していますが、既設のポンプの高経年化により、更新が必要となったため、この度、消火用水の昇圧用のブースターポンプを更新しました。



【新居浜地区 冷凍機更新】

この度、環境負荷が低い、低GWP^{注1)}フロン^{注1)}の冷凍機へ更新しました。これにより、愛媛工場内での、特定フロン^{注1)}の使用を全廃しました。

注1)地球温暖化係数。気候変動に与える影響を評価するための指標



愛媛工場 品質方針

「全従業員が、事業競争力強化のため、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に向上させ、顧客が満足する製品とサービスを供給し続ける。」
愛媛工場長 村田 弘一

〈現在の主な取り組み〉

- ①品質マネジメントシステムの運用を改善し、製品の品質向上に取り組んでいます。
- ②お客さま、社会に最大の満足をお届けする「製品安全活動」を推進しています。

愛媛工場は、ISO9001 品質マネジメントシステムの認証を 1994 年 10 月に取得し継続的改善を続けています。



いろいろな人たちが、いろいろな仕事で、いろいろな方法で、安全・環境・品質を追求しているのね。



ISO9001 認証

化学製品の開発から出荷・使用・廃棄にいたるまで化学物質の適正管理に努めています。長年にわたり蓄積してきた化学物質の安全性評価の知見や最新技術を駆使して、安全性の確保や環境の保全に努めています。蓄積した製品や原材料等のデータベースのシステムでは全社データの情報が 24 時間活用でき、またお客さまの安全や輸送の安全のための情報としても提供されています。

生産安全基盤センター (安全工学グループ)

愛媛工場内にある生産安全基盤センター・安全工学グループでは、当社およびグループ会社の総合的な災害防止を目的として、新製品、合理化、既存プロセスの安全性検討・評価と物質安全データの測定および評価技術の研究、保安技術情報・物質安全データのデータベース化の推進、安全技術者の育成などに努めており、社内外を問わず、安全の相談に応じております。

安全をすべてに優先させています。



安全工学研究室の実験風景 (粉塵爆発実験装置)



生産安全基盤センター

生産部門における課題を解決し安全・安心で競争力のある生産活動を推進支援



2022 - 2024年度中期 品質保証活動 標語

お客様目線で 極める品質
みんなで育む 品質文化



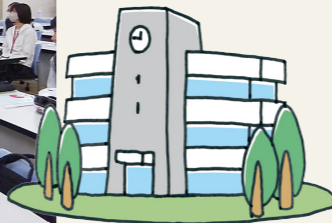
住友化学グループは、サステナビリティの推進を「事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献するとともに、自らの持続可能な成長を実現する」と定義しています。

この考え方に基づき、愛媛工場では「地域との共存共栄」の精神から、催事への協力、講座の提供、清掃活動など、地域と共に歩んでいます。

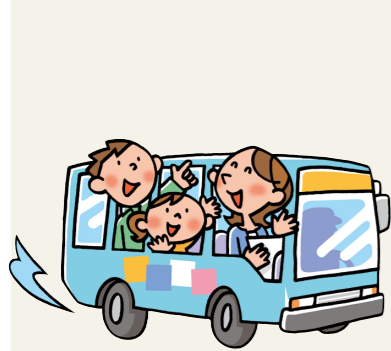
また、地域に密着した活動を継続していくため、定期的に地域自治体や学校関係者などの情報交換や工場見学会など交流の場を設け、これまで以上に「開かれた工場」を目指しています。

工場では

学生への工場見学会



近隣地域自治会への工場見学会



工場近隣では

ボランティア清掃活動

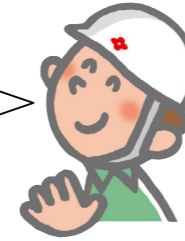


住友化学歴史資料館

見学受入



いろいろなことで
地域社会に貢献
しているんだね。



地域へ

コミュニケーション紙の発行



理科教室開催



技術者育成講座に講師派遣



理科実験工作動画の制作・公開



制作ご協力：あかがねミュージアム、ハートネットワーク、住友化学愛媛社友会

新居浜太鼓祭りでは

船御幸時の工場開放・飲料配布
(隔年開催)



大江浜かきくらべ後
ボランティア清掃



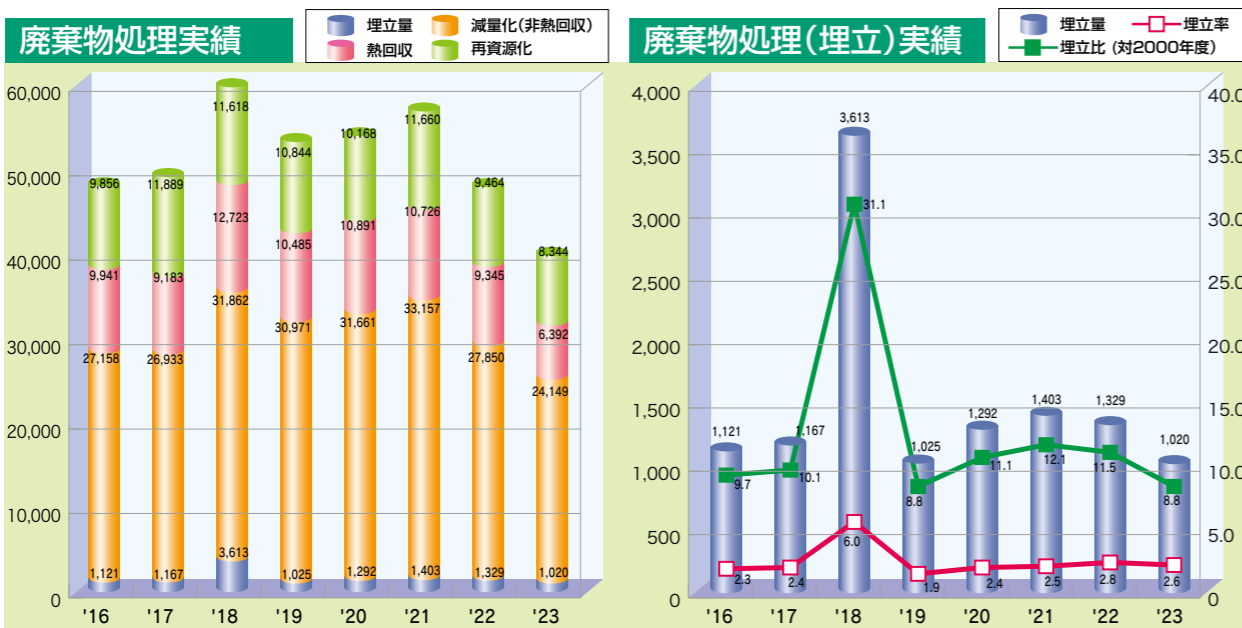
■ 廃棄物処理への取り組み(3R^{注1)})の推進

愛媛工場では、新製品、新プロセス開発(または既存プロセス改良)時における環境負荷低減を推進しています。また、循環型社会構築のため、積極的に産業廃棄物の排出抑制、再資源化(リサイクル)を行うことで埋立処分される廃棄物の削減を進めています。

また、現時点で再資源化等が難しい廃棄物は焼却処理を行うことにより減量化するとともに熱回収(サーマルリサイクル)も行っています。

廃棄物削減目標としては、埋立率(発生廃棄物量に対する最終処分量の割合)3%未満を維持することとし、2023年度は、2.6%となりました。もう一つの目標として廃棄物の埋立量を2000年度比で80%削減(埋立量2,320トン/年以下)を維持することとし、2023年度は、91.2%削減となりました。今後も更に3Rを推進して廃棄物量を削減していきます。

注1)3Rとは発生抑制(Reduce)、再利用(Reuse)、再資源化(Recycle)を意味します。



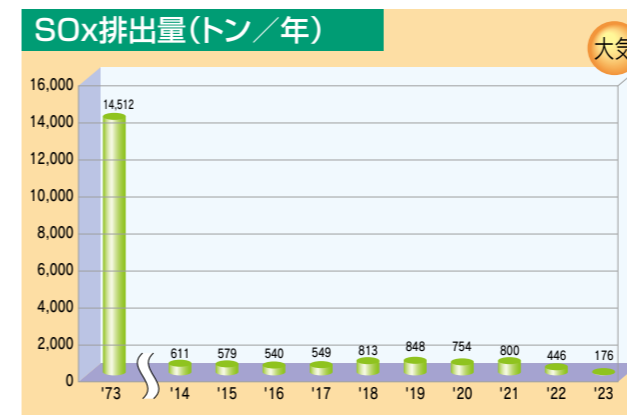
■ 環境保全の取り組み

住友化学は、水や土壌といったさまざまな自然資本を利用して事業を行っています。

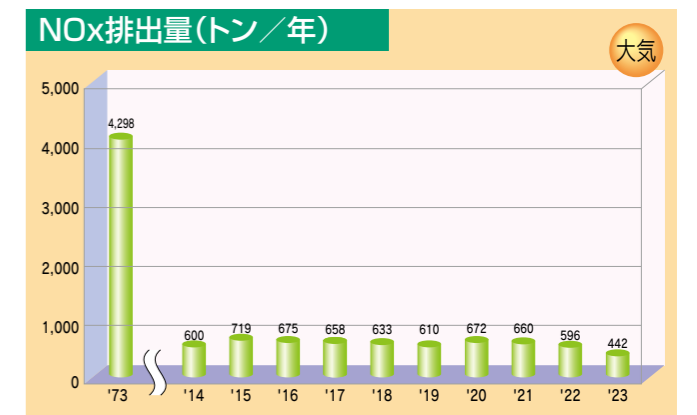
愛媛工場・大江工場では、水リスクや生物多様性保全など環境に関する社会問題の解決を含めた環境保全活動を推進しています。環境負荷低減に繋がる適切な運転管理、低硫黄燃料への転換や熱・水の資源循環利用等、SOx(硫黄酸化物)、NOx(窒素酸化物)、ばい塵などの大気への排出削減やCOD(化学的酸素要求量)、窒素、リンなどの水域への排出削減に取り組んでいます。

大江工場内には海域へ放流される排水路の途中に、錦鯉を飼育している池があり、日頃から排水管理や環境負荷低減への意識高揚に繋がっています。

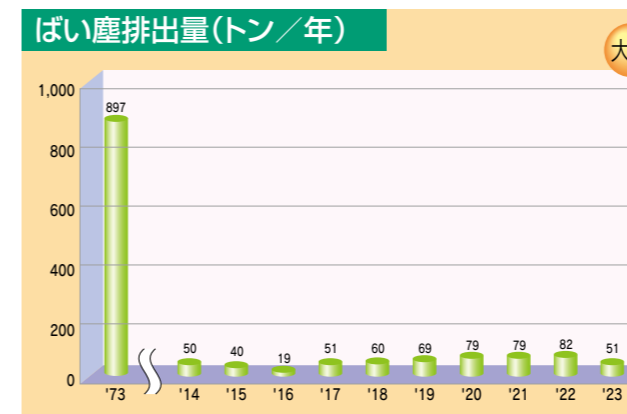
その結果、大気や水質の規制項目の環境への排出実績は、法規制値に比べて非常に低いレベルを継続しています。今後も、環境負荷を低減するためのプロセス改良に努力するとともに環境処理設備の適正な運転管理、効果的な運用を図り、環境に配慮した維持管理を推進していきます。



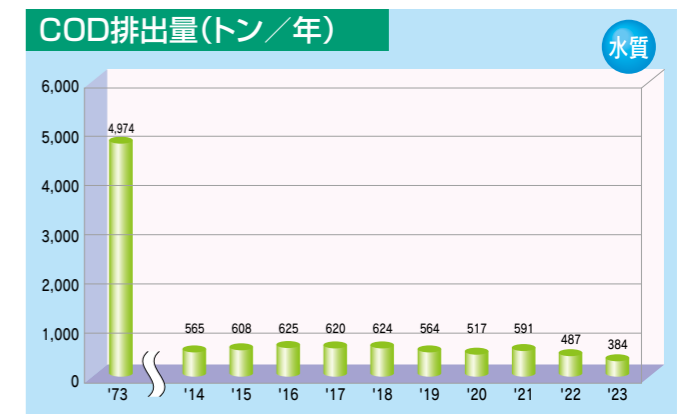
SOx…硫黄酸化物のことをいいます。燃料中に含まれる硫黄分が燃える過程で発生するもので、大気汚染の原因となります。



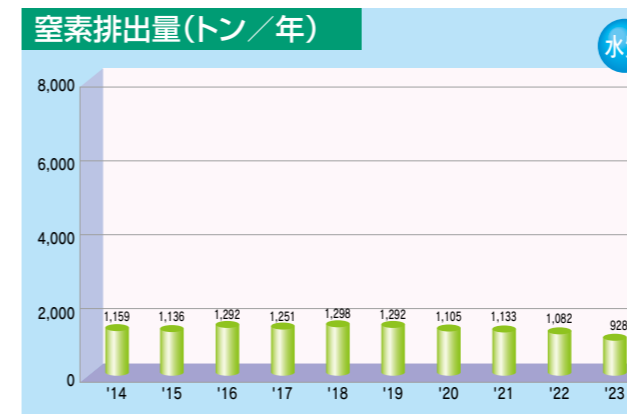
NOx…窒素酸化物のことをいいます。物が燃える際に空気中の窒素や燃料中の窒素が酸化されて発生するもので、人の健康に影響を与えます。



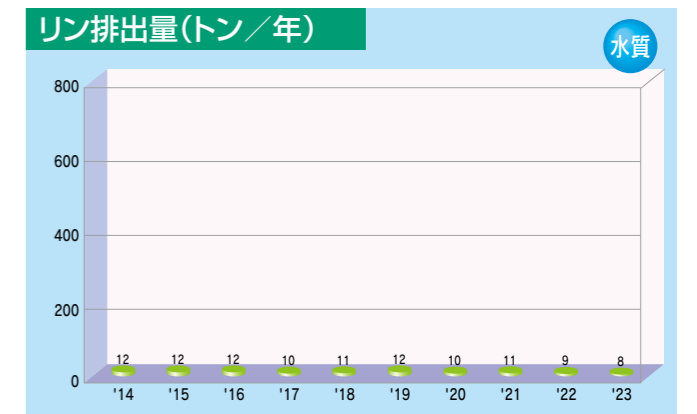
ばい塵…大気中に浮遊する粒子状物質のうち、燃料などの燃焼や電気炉などの使用に伴って発生するススなどを指します。



COD…化学的酸素要求量のことをいいます。水中の有機物を化学的に分解した際に消費される酸素の量で、河川、湖沼、海域の汚染を測る代表的な指標です。



窒素…水中に含まれる窒素成分のことをいいます。水の栄養状態を示す指標で水の中の窒素濃度が高くなりすぎると栄養がありすぎる富栄養化の状態になり、赤潮等の発生の原因となります。



リン…水中に含まれるリン成分のことをいいます。水の栄養状態を示す指標で水の中のリン濃度が高くなりすぎると栄養がありすぎる富栄養化の状態となり、赤潮等の発生の原因となります。

■環境汚染物質排出・移動登録(PRTR)への取り組み

住友化学は、化学物質の開発、製造使用にあたりその有用性を生かしつつ、より安全に、そして環境と調和するよう、常に化学物質の排出削減に努めています。

化管法PRTR(Pollutant Release and Transfer Register^{注1)})は、2023年4月から第一種指定物質の対象数が従来の462物質から515物質に増加しました。これらの物質に(社)日本化学工業協会(日化協)の調査対象26物質も含めた541物質の中で、愛媛工場が製造(使用)している対象物質は、2023年度で109物質ありました。

2023年度における愛媛工場の化管法PRTR対象物質の総排出量は116トン(大気へは109トン、水域へは7トン)となりました。

今後も愛媛工場として、化学物質の環境への排出量の把握はもちろんのこと、更なる削減にも取り組んでいきます。

化学物質の排出・移動量(排出量の多い上位品目)(トン/年)

化管法PRTR対象で排出量が上位の物質

化合物名	排出量	排出量内訳			移動量 ^{注2)}
		大気	水質	土壌	
シクロヘキサン	39.0	39.0	0.0	0.0	0.0
トルエン	22.3	22.1	0.2	0.0	941.5
塩化ビニル	21.3	21.3	0.0	0.0	0.0
メタクリル酸メチル	7.6	7.6	0.0	0.0	56.7
亜鉛の水溶性化合物	5.6	0.0	5.6	0.0	106.4
ヘキサン	4.9	4.9	0.0	0.0	45.6
アクリロニトリル	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0
スチレン	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
塩化アリル	1.6	1.6	0.0	0.0	17.8
エピクロロヒドリン	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0
化管法PRTR対象物質の総計					
愛媛工場 合計	116.1	109.1	7.0	0.0	2,215.7

注1) 化管法PRTR(化学物質排出移動登録)

「特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律」各企業が法律で定められた化学物質について年間の排出量を関係官庁に報告するものです。愛媛工場では、法制化以前より日本化学工業協会会員として取り組んでいます。

注2) 移動量:外部及び構内関係会社で焼却処理や分解処理した量

■気候変動対応

私たちの生活は限りある資源のもとに成り立っています。その資源の大量消費、廃棄物の多量排出は、資源の枯渇だけでなく、生態系の破壊にもつながります。資源の持続可能な利用のために、天然資源の消費を抑制しつつ、今ある資源を循環させることが求められています。住友化学は、事業所での廃棄物管理や資源の有効活用などに取り組んでいます。

住友化学は、2021年12月、2050年のカーボンニュートラル実現に向けたグランドデザインを策定しました。「責務」(当社グループのGHG排出量をゼロに近づける)と「貢献」(当社グループの製品・技術を通じて世界のGHG排出量を削減する)の両面から気候変動の緩和への取り組みを推進します。

「責務」においては、自社のGHG排出量を2030年までに50%削減(2013年度比)、2050年までに実質ゼロとすることを目指します。「貢献」においてはGHG排出削減に資する製品・技術の開発および社会実装を、社外とも連携しながら推し進め、世界全体でのカーボンニュートラル達成を目指します。

2023年には、CO₂を原料とする高効率メタノール合成の実験プラントを建設し、稼働を開始しました。本設備で技術を確立し、2028年度までに実証実験の完了を目指します。

「貢献」の取り組み事例を紹介します。

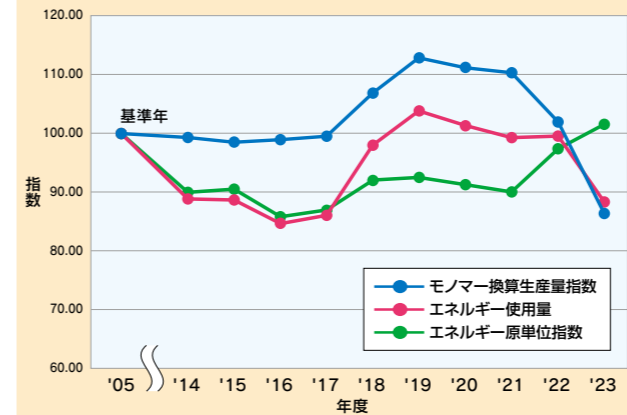
住友化学と新居浜市は、アクリル製飛沫防止板の地域内資源循環プロジェクト、「MICAN」を開始しました。

アクリル樹脂は、高い透明性を有し加工性にも優れることから、新型コロナウイルス感染症対策の飛沫防止板として、飲食店をはじめ幅広い用途で使用されてきました。

回収した飛沫防止板を樹脂原料として再生し、得られた原料から製造したアクリル樹脂の一部でキーホルダーなどを作り、市内小学校などに贈呈することにより資源循環の意識向上に貢献します。

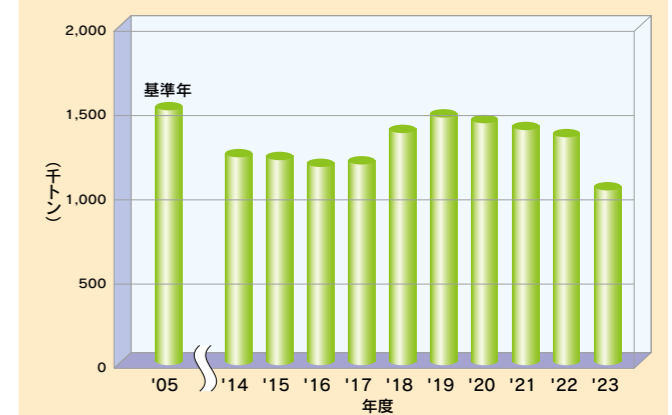
本プロジェクトを通じて、事業者・市民・自治体等が一体となって循環型社会の実現を目指す取り組み「サーキュラーアクション」を推進してまいります。

愛媛工場のエネルギー原単位(2005年度/指数100)



※グラフ横軸 基準年+直近10年

愛媛工場のエネルギー起源CO₂排出量推移





住友化学株式会社

愛媛工場

〒792-8521 愛媛県新居浜市惣開町5番1号
Phone : 0897-37-1711 Fax : 0897-37-4161
URL <https://www.sumitomo-chem.co.jp>

大江工場

〒792-0015 愛媛県新居浜市大江町1番1号
Phone : 0897-65-1800 Fax : 0897-37-1158



この製品は、適切に管理されたFSC®認証林・再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。



石油系の溶剤の代わりに植物油を使用した、植物油インキを使用しています。揮発性有機化合物 (VOC) の発生を抑え、石油資源の保護に貢献します。